

組分けテスト

- ※ 問題用紙は(その一)から(その五)までありますから、注意してください。
- ※ 答えは、別紙の解答らん(かいとうらん)に書き入れなさい。
- ※ 字数指定のある問いは、「  」や「  」も一字として数えます。

1 ⑩ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなはひらがなで書きなさい。

- |   |               |    |                   |
|---|---------------|----|-------------------|
| 1 | アツイお茶を注ぐ。     | 2  | ジキユウ走で一キロメートルを走る。 |
| 3 | フツキヨウ寺院を見学する。 | 4  | ハンシン工業地帯は海に面している。 |
| 5 | 大木の立派なネンリン。   | 6  | 入学シケンに向けて勉強する。    |
| 7 | よい習慣をヤシナウ。    | 8  | ネンガンがかなって俳優になれた。  |
| 9 | テンジヨウに手が届く。   | 10 | ボウエンキヨウで月を観測する。   |

2 ②④ 次の各問いに答えなさい。

問一 ① 次の各文の文全体の主語と述語を、それぞれ記号で答えなさい。主語や述語にあたるものがないときは、×と答えなさい。

- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| 1 | ア父はイ姉がウアメリカにエ留学するのをオ応援した。            |
| 2 | アぼくにイ今日のウ国語のエ宿題をオ教えてよ。               |
| 3 | アだれだ、イみんながウ大切にしているエひまわりをオふみたおしたのは。   |
| 4 | アいまでもイはつきりとウ思い出せるよ、エ十年前にオ住んでいたカあの家を。 |

問二 ② 次のそれぞれの□にあてはまる言葉を、指定された字数のひらがなで答えて、慣用句を完成させなさい。また、その意味を後から選び、記号で答えなさい。

- |   |            |   |          |   |          |
|---|------------|---|----------|---|----------|
| 1 | 木で□二字をくくる  | 2 | □一字が置けない | 3 | 火に□三字を注ぐ |
| 4 | □二字の手も借りたい | 5 | □三字の涙だ   | 6 | □三字に塩    |
- |   |                    |   |                        |
|---|--------------------|---|------------------------|
| ア | ごくわずかなものたえ。        | イ | 遠慮する必要がなく、気楽につきあえること。  |
| ウ | 元気をなくしてしおれること。     | エ | いそがしくて、人手が足りないこと。      |
| オ | 道理に合わないことを無理にすること。 | カ | 勢いの強いものにさらに勢いを加えること。   |
| キ | 大変不愛想にもてなすこと。      | ク | 相手を自分よりすぐれた者として尊敬すること。 |

3 ⑥⑩ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ニュースを最初に知るのはテレビから、という人がほとんどでしょう。テレビのニュースが今ほどなかった時代には、ラジオや新聞で初めてニュースを知る人も多かったのです。① テレビと新聞では、ニュースの伝え方が違います。テレビは映像や音と一緒に伝えます。どんな場所で、どんな人がいるのか、どんなしゃべり方をして、どんな声なのか、いっぺんに知ることができます。

一方、新聞では、一枚の写真がつかうことがあります。基本的な情報は、文字を読むしかありません。読みながら、「どんなことが起きたのだろう」と頭で想像しなければなりません。それが楽しいという人もいれば、面倒くさいと思う人や、「想像できない」という人もいるでしょう。

② A、こんなことを言うと、新聞社の人は怒ります。「テレビの映像はすぐに消えてしまうけれど、新聞ならいつでも読み返せる。内容も新聞のほうが詳しい。テレビは映像に頼っていて、映像に映らな

い出来事を伝えない」

これにはテレビ局の人が反論します。「昔と違って、今はビデオやDVDに収録しておけば、いつでも見直せるし、長くとっておくことができる。映像や音は、文字以上の詳しい情報を持っている。映像に映らない部分は、②アナウンサーやキャスターが説明して伝えている」

あなたは、③どちらの意見に賛成しますか。長い間、新聞記者と競争しながらテレビで記者の仕事をしてきた私としては、どちらの言い分も理解できます。

でも、**B** 大きな事件や事故について、テレビで現場の映像をたっぶり見た翌日、新聞が現場のことを詳しく書いていても、今さら読む気がしません。

また、新聞でよく「Aさんは、こう言った」という記事が出ることがあります。話をしてくれた人が、発言したのが自分であることを知られたいくない場合、「Aさん」という言い方で発言した人の名前を隠すのです。これがテレビですと、「誰だかわかってしまう」と言っ、カメラの前で話してくれないことが多いのです。それを説得したり、本人の顔がわからないように撮影したり、声を変えたりする努力が必要になります。「新聞なら、こんな苦勞をしないですむのになあ」と④新聞をうらやましく思ったことが何度もあります。

その一方で、テレビのニュースの原稿部分は、字数にすると意外にわずかなものです。新聞の字数のほうがずっと多くなります。その分、映像以外の話をたっぶり書き込むことが可能になります。また、新聞を広げると、さまざまな記事の見出しをいっぺんに見ることができずから、どんなニュースがあるのかすぐに**□**ことができる利点もあります。

このほか、ラジオのニュースですと、何か別のことをしながらでも聞くことができますし、自分なりに頭の中で様子を想像することもできます。

**C**、ニュースといっても、⑤それぞれの伝え方の特徴があるのです。この特徴を生かした利用法を知っておくと、何かと役に立ちます。

⑥放送には、もうひとつ、決定的なものがあります。速報性です。新聞は多くても朝刊と夕刊の一日二回です。地方によっては、夕刊のないところもあります。その日に起きたことを、テレビやラジオならその日に知ることができますが、新聞では翌日まで待たなければなりません。

選挙の開票速報など、候補者の事務所では、みんな食い入るようにテレビを見ています。「当選確実」のニュースが流れると、みんなが万歳して、お祝いの準備を始めます。投票した人も、自分が票を入れた候補者がどうなったのか、すぐに知ることができます。

⑦速報性で特に大事な役割は、地震や台風のときです。地震が起きた後、津波があるかどうか心配です。「津波警報」が出ると、海岸に近い場所にいる人は避難しなければなりません。気象庁が津波警報を出すと、放送は、いち早く伝えます。過去の地震では、放送で津波が来ることを知って避難して無事だった人もいます。

台風についても同じですね。台風が自分の地方にやってくるかどうか、もし来るとすればいつごろか、テレビやラジオのニュースで知って対策を立てることができます。

二〇〇一年九月に発生したアメリカの同時多発テロ事件では、世界貿易センタービルに飛行機が突っ込んだ様子が、日本のテレビでも中継されました。このビルで働いている日本人会社員の家族が日本で見ていて、あわてて会社員の携帯電話に連絡し、「飛行機が突っ込んだから早く逃げて！」と知らせたという話がありました。当人はビルの中にいたので、何が起きたかわかりませんでした。東京からの電話で事情を察し、あわてて逃げ出して無事だったというのです。テレビの速報性が人の命を救ったのです。

(池上彰「これで世の中わかる！ ニュースの基礎の基礎」〈大和書房〉より)

問一 ◆ **A**、**C** にあてはまる言葉を次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア また イ つまり ウ でも エ たとは

問二◇ —線①「テレビと新聞では、ニュースの伝え方が違います」とありますが、どのように違うのですか。次のように説明するとき、空欄にあてはまる言葉を、それぞれ指定された字数で15行めより前からさがし、ぬき出して答えなさい。

- ・テレビは **1 四字** と一緒に情報を伝えるが、新聞は基本的に **2 二字** だけで情報が伝えられ、**3 四字** することが求められる。

問三◇ 「テレビ局の人」は、—線②「アナウンサーやキャスター」がどのようなことをすると考えていますか。文章中に書かれている内容を三十文字以内で説明しなさい。

問四◇ —線③「どちらの意見」とありますが、

1 「意見」とはだれとだれの意見ですか。次のように説明するとき、空欄にあてはまる言葉を、それぞれ指定された字数でぬき出して答えなさい。

- ・ **A 五字** の意見と **B 六字** の意見。
- 2 1で答えたA・Bの意見として最も適切なものを次から選び、それぞれ記号で答えなさい。
  - ア 新聞は人びとの想像力をきたえることができるだけでなく、いつでもニュースの内容を確認できる。
  - イ テレビは映像を消して新しい情報を得られるので、いろいろなニュースを一度に知ることができる。
  - ウ 新聞はいつでもニュースを確認できるし、テレビで伝わるよりも詳しい内容が書かれている。
  - エ 映像や音は文字よりも詳しい情報を伝えることができ、文字を読むというめんどうなこともない。
  - オ テレビは録画すればいつでも見直せるし、映像や音には文字では伝えられない情報が含まれている。

問五◇ —線④「新聞をうらやましく思ったことが何度もあります」とありますが、どうしてうらやましく思ったのですか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア テレビは発言したことを知られたくない人を、「Aさん」とかくさなくてはいけないから。
- イ テレビは発言したことを知られたくない人のために編集する努力が必要だから。
- ウ 新聞は大きな事件や事故について、後日現場のことを詳しく書くことができるから。
- エ 新聞は発言したことに対して責任がないので、だれのどんな意見を書いても平気だから。
- オ 新聞もテレビも、話をしてくれる人をさがすのはとても大変で苦労するから。

問六◇  (27行め) にあてはまる言葉として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア ながる    イ ひらく    ウ まげる    エ つかむ    オ かくす

問七◇ —線⑤「それぞれの伝え方の特徴」とありますが、1「テレビ」、2「新聞」、3「ラジオ」の特徴としてあてはまるものを次からすべて選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア ニュース原稿は文字数にすると少ない。
- イ 別のことをしながらニュースを聞ける。
- ウ 見出しだけでニュースの全体像を知ることができる。
- エ 映像があれば、解説は全く必要ない。
- オ 映像にくわえて、解説も付け加えられる。

問八◇ —線⑥「放送」とは、ここでは具体的に何のことを言っていますか。三字の言葉を二つさがし、それぞれぬき出して答えなさい。

問九◇ —線⑦「速報性で特に大事な役割」とは何ですか。文章中の言葉を使って四十五文字以内で答えなさい。

4 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ぼくたち人間が学名ホモ・サピエンス(ヒト)という動物であることは、みなさんも知っているでしょう。一説によれば、人類の祖先であるホモ・サピエンスが地球上に登場したのは、約二十万年前。アフリカ大陸で誕生したのだと言われています。

二十万年前といっても、①彼らの体つきは我々現代人とまったく変わりません。脳の中身がちょっと違うのではないか、という説はありますが、少なくとも見た目はまるで同じなんです。

他の動物と違って体毛のない、つるんとした体つきの、脳の比率が体の比率に比べてやたらと大きいヘンな動物として、ホモ・サピエンスは二十万年前からアフリカ大陸で、**A** 生きながらえました。数も少ないし、他の動物たちに比べたら圧倒的に力も弱い。今でいう **□** みたいなものだったんです。

ところが、その弱いはずのホモ・サピエンスが十五万年間も生き続け、今から五万年前ぐらいになると急にその数が増えだして、②アフリカからユーラシア大陸に渡り、さらに世界各地へどんどん広がっていったのです。

なぜ、そんなことがわかるのかといえ、五万年くらい前のホモ・サピエンスの化石が世界中から次々と発見されているからです。しかも、彼らが世界中に散らばっていくのと入れ替わるように、それまで世界の **B** 生活していたはずの旧人類、たとえば、③ネアンデルタール人や北京原人やジャワ原人などが揃って姿を消してしまうんです。

それまでの長い年月、アフリカ大陸でひっそりと暮らしていたホモ・サピエンスが、どうして、爆発的に増加し、世界中に散らばっていくようになったのか？ なぜ、彼らと入れ替わるように、ネアンデルタール人や北京原人たちがいなくなってしまうのか？

この疑問には、ひとつの仮説が成り立ちます。

ホモ・サピエンスがそれまでネアンデルタール人や、北京原人、ジャワ原人の住んでいた地域に侵入して、彼らを絶滅させてしまった。どう考えてもそうとしか思えないのです。それまで弱い動物だったはずのホモ・サピエンスは、どういうわけか、**C** 強くなっていったんですね。

では、ホモ・サピエンスの強さとは何なのか？

たとえば、ネアンデルタール人は、骨格的にはホモ・サピエンスより、はるかに速い。もし、一対一だったら、どう考えてもホモ・サピエンスに勝ち目はありません、しかも、ネアンデルタール人は火を使うことができたし、石器を使う知恵も持っていた。

④そんな手強い相手をどうやって倒せたのか？ 何か⑤強力な武器をホモ・サピエンスは持っていたのでしょうか？ しかし、そんなすごい武器の化石はこれまで発見されていません。

となると、考えられるのは、ホモ・サピエンスは化石に残らないようなすごい武器を持っていたということになる。では、それは何かといたら、おそらく「言葉」なんです。今から五万年前にホモ・サピエンスは、より発達した言葉、難しい言葉を使うと「記号言語」を手に入れることができたんです。

では、なぜ、言葉が強力な「武器」になったのか？

それは、言葉があると知識の集積ができるからです。ホモ・サピエンスは言葉によって、自分たちの持っていた知識を、子どもや孫に伝えていったのです。

たとえば、この種をまいたら、リンゴができるという知識を持っている親は、それを子どもに伝える。その子どもが大人になり、リンゴの木に肥やしをやると発育がよくなることを発見して、自分の子どもに伝えていく——というように、どんどん知識が増えていき、それを実行することで世界はホモ・サピエンスの生活しやすい環境へと近づいていく。そのおかげで、ホモ・サピエンスはこの地球上に栄えることができた。言葉を持っていたからこそ、ホモ・サピエンスはこの五万年間で文明をここまで高度に発達させることができたのです。

(金田一秀穂「15歳の寺子屋 15歳の日本語上達法」〈講談社〉より)

5

10

15

20

25

30

35

40

問一◆  A  C にあてはまる言葉を次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア 滅多やたらと      イ のっそりと      ウ ほそぼそと      エ あちこちで

問二◆ ー線①「彼らの体つきは我々現代人とまったく変わりません」とありますが、どのような体つきだということですか。そのことがわかる一文をさがし、はじめの五字をぬき出して答えなさい。

問三◆  (8行め) にあてはまる言葉として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 世界自然遺産      イ 人間国宝      ウ 絶滅危惧種      エ 外来種

問四◆ ー線②「アフリカからユーラシア大陸に渡り、さらに世界各地へどんどん広がっていった」とありますが、そう考えられる根拠は何ですか。「から。」につながるように文章中から三十五字以内でさがし、はじめと終わりの五字をそれぞれぬき出して答えなさい。

問五◆ ー線③「ネアンデルタール人や北京原人やジャワ原人などが揃って姿を消してしまう」とありますが、これについてどのような仮説が立てられていますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア ホモ・サピエンスの方が繁殖力があり人口が爆発的に増えた。  
 イ ホモ・サピエンスの体格がよくなり旧人類を圧倒した。  
 ウ 旧人類の居住地域にホモ・サピエンスが移動し旧人類を滅ぼした。  
 エ 旧人類はホモ・サピエンスよりも病気への抵抗力がなかった。

問六◆ ー線④「そんな手強い相手」とはどういうことですか。正しいものを次からすべて選び、記号で答えなさい。

- ア ネアンデルタール人はホモ・サピエンスの知らない技術を持っていたということ。  
 イ ネアンデルタール人は逞しい体格だったので、とても力が強かったということ。  
 ウ ネアンデルタール人は火を使い、石器を作り出せるだけの知恵があつたということ。  
 エ ネアンデルタール人はホモ・サピエンスよりも速く走れ、力も強かったということ。  
 オ ネアンデルタール人は個人だけでなく集団での戦い方もわかっていただということ。

問七◆ ー線⑤「強力な武器をホモ・サピエンスは持っていた」とありますが、

- 1 筆者は「強力な武器」とは何だと考えていますか。文章中から二字でさがし、ぬき出して答えなさい。  
 2 1のものはなぜ強力な武器になったのですか。「環境」「文明」という言葉を必ず使つて、六十字以内で答えなさい。

問八◆ 文章全体を大きく二つの部分に分けるとすると、後半はどこからになりますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 17行めから      イ 24行めから      ウ 28行めから      エ 33行めから

問九◆ この文章の内容としてあてはまらないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ホモ・サピエンスは約二十万年前に誕生し、五万年前ぐらいから急激に勢力を拡大してきたと考えられている。  
 イ ネアンデルタール人とホモ・サピエンスとはお互いに生活圏が異なり、かかわりがなかったと実証されている。  
 ウ ホモ・サピエンスという言葉は人類の祖先の動物をあらわすだけでなく、人間のことをあらわす学名である。  
 エ ネアンデルタール人とホモ・サピエンスとの運命を分けたものは言語の使用であつたと思われる。